

1. ご利用にあたって

「飛騨一之宮ものがたり」は、次の三つの資料で構成します。

(1) 印刷資料「飛騨一之宮ものがたり」

小・中学生が地域学習や飛騨一之宮への研修旅行の計画や実際の旅行に持参できる児童・生徒用テキストとして利用できます。児童・生徒用の資料は、全体の資料の中から研修旅行で参考になると考えられる項目を選択し、さらに、各項目の資料について抜粋し印刷しました。

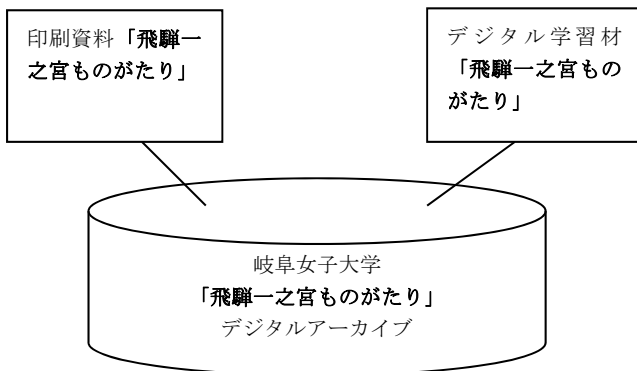
(2) デジタル学習材「飛騨一之宮ものがたり」

児童生徒の学習用のデジタル学習材として、利用していただけるように構成しました。タブレット PC (iPad) で見ていただくことができ、通信環境がなくても動画や静止画を拡大しながら見ていただくことができます。岐阜女子大学が保管している資料を全て提供すると、大変な量になりますので、その中から一部を選択し、提供いたしました。

(3) 「飛騨一之宮ものがたり」デジタルアーカイブ

多様な関連映像・資料については、デジタルアーカイブを構成し、その中から先生方に必要な情報を選んでいただき、テキスト等を作られるときに利用していただけるようにしました(詳細は <http://hkl.gijodai.ac.jp/> から)。

また、先生方のご指導のもと、児童生徒がこの「飛騨一之宮ものがたり」デジタルアーカイブを活用していただくことも可能です。



2. 著作権について

「飛騨一之宮ものがたり」は、各資料提供者から、学校教育利用として許諾を得て収集したデータを使用しています。そこで、文化庁で示されている学校教育での自由利用を守って利用してください。

3. 自由利用マークについて

「学校教育のための非営利目的利用」OKマーク

学校の様々な活動で使うことを目的とする場合に限る(非営利目的に限る)(授業だけでなく、部活動、クラブ活動、教員の研究会なども含まれる)。



学校教育OK

利用の際は必ず下記サイトを確認下さい。

www.bunka.go.jp/jiyuriyo

- ① 著作者の名前が表示されている場合は、利用に際してもそれを記述してください。
- ② 著作者の社会的な評判や名誉を傷つけるような使い方はしてはいけません。

4. QRコードについて

タブレット端末やスマートフォンの普及に伴い、インターネット等での情報アクセスが簡単に行えるようになってきました。本冊子でも、各資料項目の左端に、QRコードを掲載しています。

タブレット端末やスマートフォンをお持ちの方は、専用の読取りソフトを起動し、内蔵カメラを使用して読取りを行ってください。各項目の詳しい内容がWEBページで表示されます。

なお、ご利用にあたり、通信費が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

(※通信費はご利用者でご負担ください。)



- 目次 -

ご利用にあたって	1
飛騨一之宮ものがたり	6
I わたしたちの飛騨一之宮	
1. 土地と気候	10
2. 飛騨一之宮の生い立ち	10
II 水	
1. 宮川の源流と分水嶺	
(1) 水のふるさとを訪ねて	14
(2) 水のあるくらし	14
2. 川のゆくえ	
(1) 源流から日本海	15
(2) 川の移り変わり	15
3. 宮川と昔話	
(1) 座禅石	16
(2) パイガモ(梅花藻)	17
4. 「あじめ」を守る	17
III 木	
1. ツメタの大イチイ	20
2. 水無神社の大杉	20
3. 臥龍桜	21
4. 松	
(1) 苅安峠の松	22
(2) ヌクイ谷の赤松	22

Ⅳ 道

1. 位山古道
 - (1) 位山古道の整備24
 - (2) 位山古道の地図25
 - (3) 位山匠の道26
2. J R27
3. 国道41号線
 - (1) 宮 峠28
 - (2) 宮トンネル28

Ⅴ 祈り

1. 飛騨一宮水無神社
 - (1) 起源と祭神30
 - (2) 歌碑30
 - (3) 歴史31
 - (4) 笏木の献上31
 - (5) 例祭神事31
2. 飛騨一之宮の祭り
 - (1) 神事芸能の伝承32
 - (2) 飛騨生きびな祭り32
 - (3) 鬪鶏楽33
 - (4) 神代踊33
 - (5) 獅子舞34
3. 大幢寺37
4. 巨 石37

Ⅵ 暮らし

1. むかしの暮らし

(1) 縄文時代の遺跡40

(2) 両面宿儺40

2. 飛騨一之宮の伝統と技

(1) わたしたちの町の伝統工業41

(2) 飛騨の宮笠(一位笠)41

(3) 伝わる技術とささえる条件42

(4) 伝える技術と問題点42

(付録)

◆位山古道散策マップ

飛騨一之宮ものがたり





飛騨一之宮ものがたり

飛騨一之宮は、この地域に名高い位山の麓に広がり、水・木・道・祈りなどをくらしのよ
り所としながら、豊かに里の歴史を積み重ねてきました。

飛騨の人々の生活に深くかかわる宮川が流れ出すこの地域には、水温が年間 14℃前後の
清流のみに育つバイカモ（梅花藻）が見られ、この地のシンボルの一つともなっています。

【水】

この地域の山々や里のところどころに巨木（大きな木）が残されています。国指定天然記
念物の樹齢 2000 年の「大イチイ」、樹齢 1100 年の大幢寺の「臥龍桜」などみごとです。 【木】

時代とともに、日本各地の文化が位山分水嶺の峠を越えて、高山町や北飛騨全体のくらし
の礎（もとになるもの）を伝えてきた歴史があります。古くは苅安峠を越えた位山古道、新
しくは宮峠を越えた国道 41 号線や JR 宮トンネルがあります。 【道】

都でも尊いと歌われた位山のふもとであるこの地には、古代より飛騨一宮水無神社がまつ
られ、飛騨はもとより富山県などの人々の厚い信仰は、今も長くたえることなく続いていま
す。【祈り】

遅い飛騨の春、一之宮の人たちは、桜の里の花がいっぱい咲くのを楽しみにしながら、
水に恵まれた米作りや豊かな山林の木々の伐りだしの仕事に精を出すなど、長い歴史の時を
生きてきたのです。 【くらし】

タイトルにある「ものがたり」ですが、これは「おはなし」という意味のほかにも、フランスのことばで「歴史」という
意味も込められています。これからも皆さんは、飛騨一之宮でいろいろなことを体験するでしょう。そのものがた
りの一つひとつは、飛騨一之宮の歴史になります。いままでの飛騨一之宮のものがたりを知り、それが糧とな
り、これからも飛騨一之宮のものがたりが続いていくことを願い、このタイトルを名づけました。

